



この本は、「環境の中で遊ぶ」ことが感情豊かな子どもを育み、人間すべてにとって居心地のいい環境を育むことと説いています。一章では、子どものための住まい・まちづくり学習の考え方。二章では、環境学習の新しいアプローチ

これからの環境学習 まちは子どものワンダーランド

編集：財団法人住宅総合研究所附設教育委員会
発行：風土社／平成10年10月8日発行

14方法を、三章では子どもたちの環境と、それを乗り越えるためのワークシートの活用について。四章では、だれでもできる実践で、まちは子どものための住まい・まちづくり学習の手法を、具体的な事例を紹介しながら、小学生から高校生までを対象とした環境学習や総合的な学習に具体的なヒントを与えています。子どもの視点でまちづくりの実践にかかわるという、人への、必読書といえる一冊です。



環境学習は、子どもから大人まですべての年齢層の人を対象として行う必要があります。学習するには、体験するのが一番。そこで体験型の環境学習を行う時の参考となる本を紹介いたします。この本は「ミニ・廃棄物」をテーマに、具体例とワークシート付きで分かりやすく解説してあります。

はじめての環境学習「こども体験型環境学習ハンドブック」 子ども向けアクティビティ集

作成：広島県環境学習教材検討会
発行：広島県民生活環境政策課／平成12年(2000年)3月

概要と狙いを紹介。準備するものイラスト付きで分かりやすく示してあります。進め方や指導ポイントも明記してあるので、「どこから始めればいいのか」と悩んでいる指導者の方の入門書として最適です。小学校低学年から始められる身近で簡単なリサイクル楽器の作製やシゴゲーム、中学生を対象とした紙すきやサン、オープンを使つての調理など、楽しみながら学習できる具体例が満載です。

今回のオーディ
子どもの
参加・体験学習

今号にてオープンした「らしっくCafé」。

コーヒーの代わりに生涯学習や

市民活動に役立つ本やHPなど、

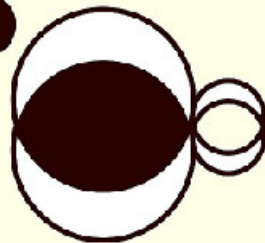
いろんな情報をご用意して、

みなさまのご来店をお待ちしています。

さて、今回のご注文の品は…?

ここで紹介している本は、まちづくり市民交流プラザ3階図書閲覧コーナーでご覧になれます。

らしっく
Café



総合的学習のテーマとして、ボランティア活動が注目されています。このシリーズでは、ボランティアの基本や考え方を分かりやすく説明し、子どもたちがボランティアに取り組みうとする時に参考になる実践例を紹介しています。

一巻では小・中学生が活躍するNPOの活動や、草の根運動で広がっているボランティア活動、海外でのボランティア活動を紹介。



総合学習に役立つボランティア入門

編集：子どもくらぶ
発行：協成社／平成12年(2000年)3月

まちづくり活動の活発な東京都世田谷区内で実践に行われた事例を紹介しています。「子どもの参加」に着目して、まちづくりグループや学校PTA、世田谷区役所が実践した内容を集約。「なぜ、子どもを巻き込んだまちづくりが必要なのか」「どうすれば子どもたちがまちづくりに興味を示すのか」といった基本から始まり、実際に子どもたちが行った実践やワークショップ、参加した子どもの声など

どが盛り込まれています。参加者同士がよく知り合えるように考えられた「自己紹介」から、調べたことを発表する際のワーク方法、公施設でのボランティアに参加した事例まで、まちづくりの参考になりそうな事例やワークショップが満載です。



参加のデザイン道しるべ PART 4 子どもの参加

編集：財団法人世田谷区都市整備公社まちづくりセンター
平成14年(2002年)11月

ひろしまの会社のおもしろPスポット

広島県の会社が市民の「エンジョイ」を応援してくれる、おもしろスポットをピックアップ!

今回は、企業が一般市民に貸し出しを行っているスペースや、ギャラリーについて紹介します!



自分を新発見しませんか? 中電 電化ホール

中国電力の電化ホールは、市民活動の発表の場として、広さ40坪のギャラリーを設けています。写真や絵画、生け花から手芸まで多様な団体の作品展示会には年間6万人が訪れます。4月と10月の予約受付では、すぐにいっぱいになるという人気ぶり。市民の文化活動に利用できるカルチャークーナー、発電について学べるコーナードも併設。8月には石仏写真や絵画の展示会を開催します。施設使用料はすべて無料、開館は日曜以外の午前10時～午後6時。



中電 電化ホール
中区小町4-33 中国電力 3号館1階
TEL 082-242-1880
URL <http://www.energia.co.jp/>

住まいと暮らしの情報を発信
広島ガスリビング
インフォメーションプラザ
LIP
広島ガスLIPの1階は、緑いっぱいの癒しの空間、週替わりで楽しめる紅茶の代金はすべて、福祉団体に寄付されています。2階のポケットギャラリーと3階の会議室は、市民が自由に使える多目的フロア。利用時間は、水曜以外の午前11時～午後6時です。活動発表や交流の場として、LIP主宰のセミナーも毎月開催。8月は「自分でできた! プチ・リフォーム大作戦!」他1本です。



広島ガスリビング
インフォメーションプラザLIP
中区本通8-6
TEL 082-240-6220
＜料金＞ギャラリー/1日1000円
会議室/1時間500円



広島街角アートのスポット

街角を歩いていると、いろいろな会社のショーウィンドーや店頭で芸術作品に出会えます。そこは、プロからアマチュアまでのさまざまなアーティストの作品に彩られています。さあ、あなたも、アートのスポットを探検してみませんか?



一昨年10月から、ショールーム「茶話の間」の一角をギャラリーにしています。出展者は地域在住の方々。絵画や写真・書画、趣味で集めたブリキのおもちゃなど、ありとあらゆるジャンルの作品3～6点が、毎回1～2週間単位で展示されています。



今年の10月で15周年を迎えるこの屋外ギャラリーでは、広島ゆかりの芸術家などのオブジェと出合えます。テーマは1年ごとに変わります。現在飾られているのは、宇宙をモチーフにした「ビーンズ・コスモス」という作品です。10月には、新作がお目見えする予定です。

三菱地所
広島パークビル
ストリートギャラリー
中区大手町3-7-5
TEL 082 245 1242



毎年4月と10月の2回、八丁堀支店10階で日本画展を行っています。「一作家一作品」を原則に巨匠から新進気鋭の作家まで、毎回35点を紹介します。普段は、1階ショーウィンドーに作品の一部が展示されています。



広島信用金庫
八丁堀支店
中区立町1-24
TEL 082-247-1059



プロ・アマを問わない市民の油絵や水彩画などの作品を、ショーウィンドーに展示しています。1回につき1作品、2週間ごとに変わりますので、通ったときに何があるのか、見てのお楽しみです。

損害保険ジャパン
中区紙屋町1-2-29 TEL 082-243-6112